

2008年度(2009年3月期) 通期(第4四半期)決算説明会

2009年4月30日

セイコーエプソン株式会社

■ 将来見通しに係わる記述についての注意事項

本説明資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、公表時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であり、潜在的なリスクや不確定要素を含んだものです。

そのため、実際の業績はさまざまな要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる要素としては、日本および海外の経済情勢、市場におけるエプソンの新商品・新サービスの開発・提供とそれらに対する需要の動向、価格競争を含む他社との競合、テクノロジーの変化、為替の変動などが含まれます。

なお、業績等に影響を与えうる要素は、これらに限定されるものではありません。

■ 本説明資料における表示方法

数値： 表示単位未満を切り捨て

比率： 千円単位で計算後、表示単位の一桁下位を四捨五入

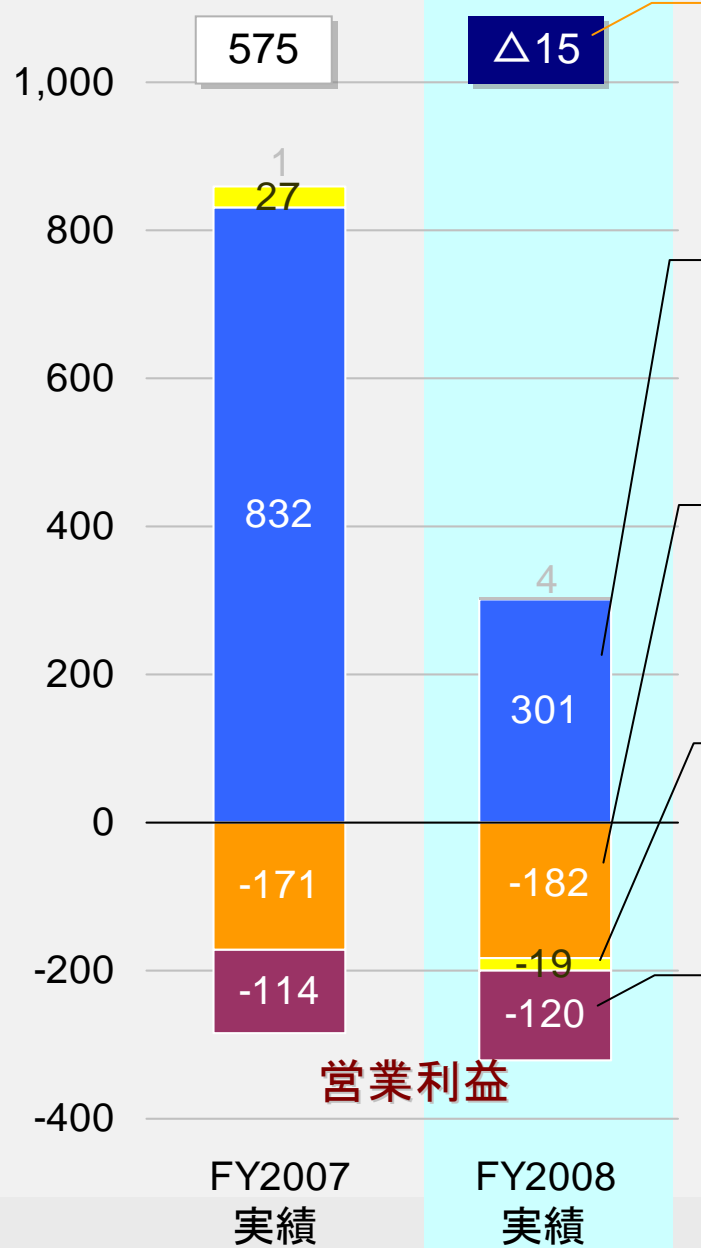
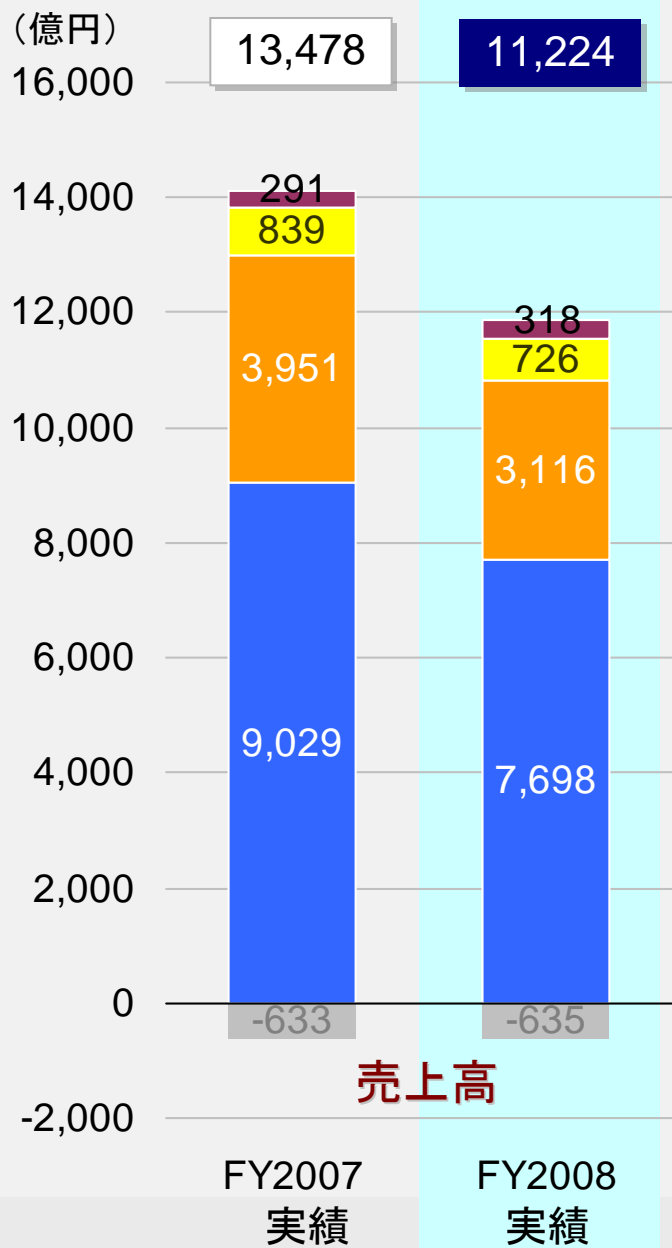
「その他の事業」セグメントに含まれる「胎内育成事業」の一部変更について

- 将来の事業化を目指していた、「その他の事業」セグメントに含まれる「胎内育成事業」の一部を、3月に発表したデバイス事業の構造改革の方向性に沿って全社の基礎研究開発へと役割を変更
- それにともない、2009年度以降のセグメント損益の開示値を変更
- 2009年度予想の説明において、前年度を比較対象とする場合は、2008年度のセグメント損益もあわせて補正

決算ハイライト(通期)▶前期比

(億円)	2007年度		2008年度				増減額 増減率	
	実績	%	前回予想 (3/11)	%	実績	%	前年 同期比	3/11 予想比
売上高	13,478	-	11,380	-	11,224	-	-2,253 -16.7%	-155 -1.4%
営業利益	575	4.3%	60	0.5%	△15	-0.1%	-591 -	-75 -
経常利益	632	4.7%	130	1.1%	53	0.5%	-579 -91.6%	-76 -59.2%
税引前利益	520	3.9%	△760	-6.7%	△895	-8.0%	-1,416 -	-135 -
当期純利益	190	1.4%	△1,000	-8.8%	△1,113	-9.9%	-1,304 -	-113 -
EPS	97.24 円		△509.26 円		△566.92 円			
換算 レート	USD	114.28 円	100.00 円		100.53 円			
	EUR	161.53 円	142.00 円		143.48 円			

2008年度業績▶事業セグメント別

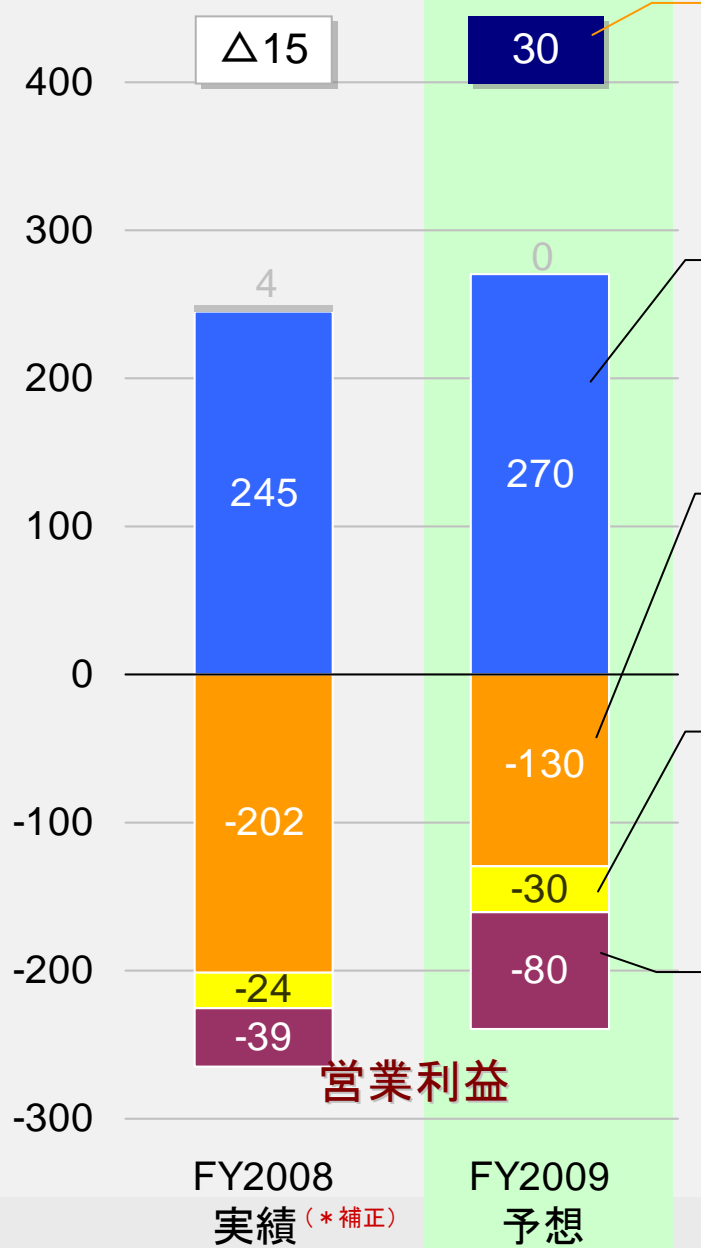
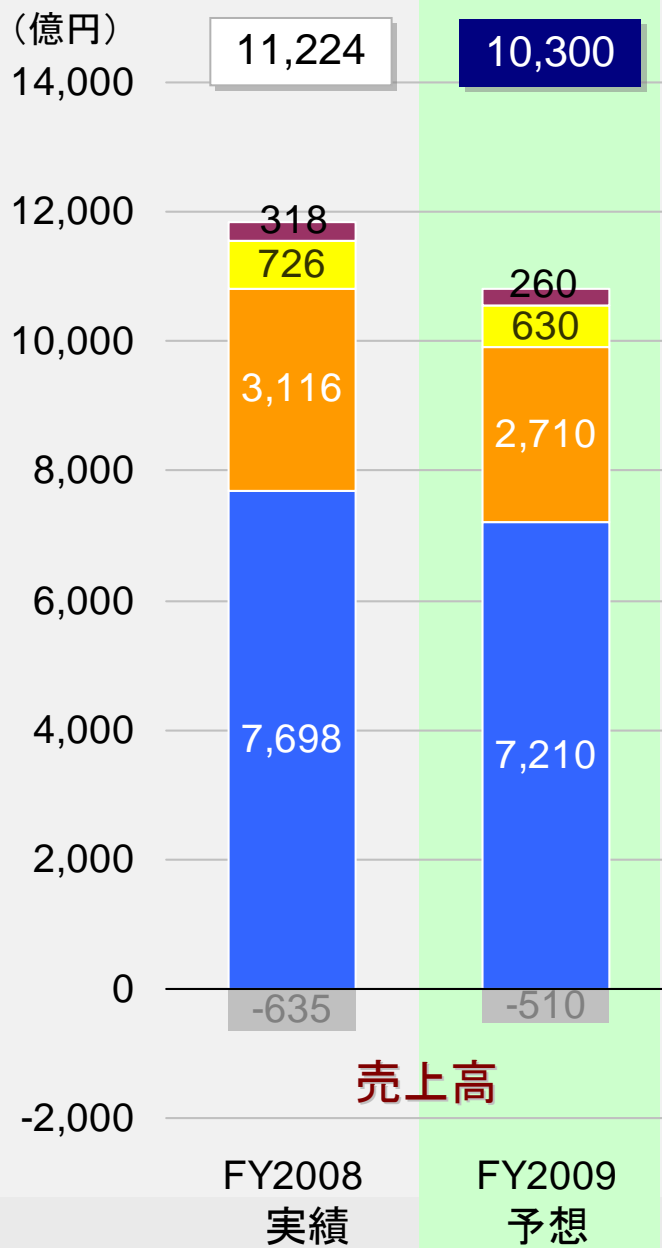


連結合計	売上高	-2,253
	営業利益	-591
情報関連機器	売上高	-1,331
	営業利益	-531
電子デバイス	売上高	-835
	営業利益	-10
精密機器	売上高	-112
	営業利益	-46
その他	売上高	+27
	営業利益	-6
消去又は全社		

2009年度業績予想▶前期比

(億円)	2008年度		2009年度		増減	
	実績	売上高比	予想	売上高比	増減額	増減率
売上高	11,224	-	10,300	-	-924	-8.2%
営業利益	△15	-0.1%	30	0.3%	+45	-
経常利益	53	0.5%	0	0.0%	-53	-
税引前利益	△895	-8.0%	△20	-0.2%	+875	-
当期純利益	△1,113	-9.9%	△60	-0.6%	+1,053	-
EPS	△566.92 円		△30.56 円			
換算 レート	USD	100.53円	90.00円			
	EUR	143.48円	115.00円			

2009年度業績予想▶事業セグメント別



連結合計	
売上高	-924
営業利益	+45

情報関連機器	
売上高	-488
営業利益	+24

電子デバイス	
売上高	-406
営業利益	+72

精密機器	
売上高	-96
営業利益	-5

その他	
売上高	-58
営業利益	-40

消去又は全社

中期経営計画(2009～2011年度)初年度

引き続き景気後退による厳しい事業環境の中、事業構造改革による損失を出し切り中長期的な視点に立ち、布石となる事業基盤の再構築、全社を上げた固定費削減に取り組む

情報関連機器セグメント

景気後退の影響を受け、ビジネス向け市場が低調なことや、円高があるものの、コストダウン・固定費削減などによる事業の効率化を進め、前年度並みの利益水準を維持

- ・ インクジェットプリンター: 引き続き競争力の高い製品の投入、成長市場であるエマージングや成長領域である商業・産業分野への取り組みを強化
- ・ ビジネスシステム: POS関連製品、SIDMの強いプレゼンスの維持・強化、
- ・ プロジェクター: 普及価格帯でのシェアNO.1、高輝度エリアへの取り組み

電子デバイスセグメント

2008年度末に実施した減損の影響、および固定費削減効果により損失を縮小中期経営計画の方向に則り、各事業において構造改革を進める

- ・ 中・小型液晶ディスプレイ: 提携協議および拠点再編・要員の配置転換に継続して取り組む
- ・ 半導体: 強みを発揮できる分野への取り組み、社内の他事業の競争力強化にリソースを再配置
- ・ 水晶デバイス: センシングデバイスなど成長領域である分野の強化

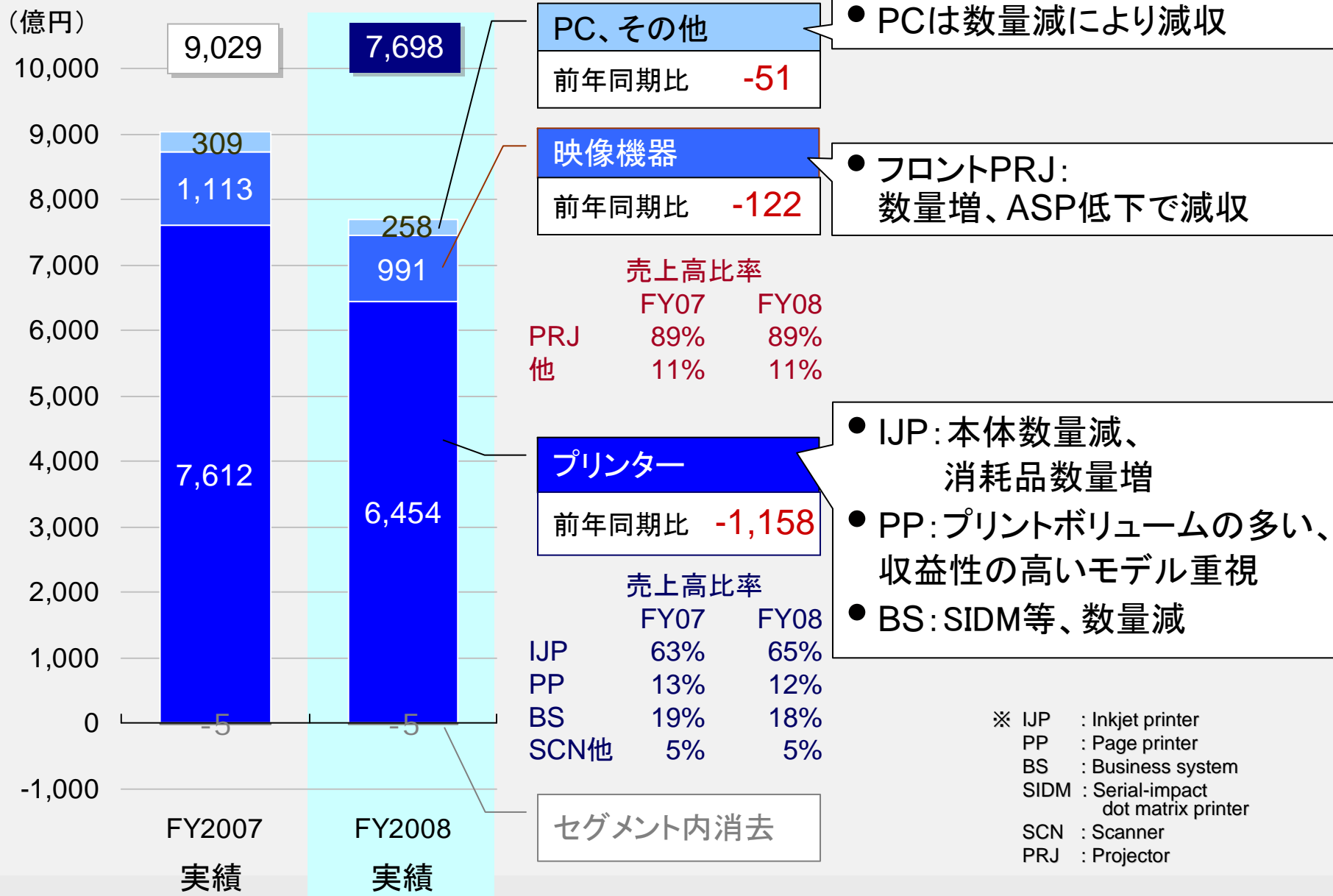
1) 2008年度 決算

2) 2009年度 業績予想

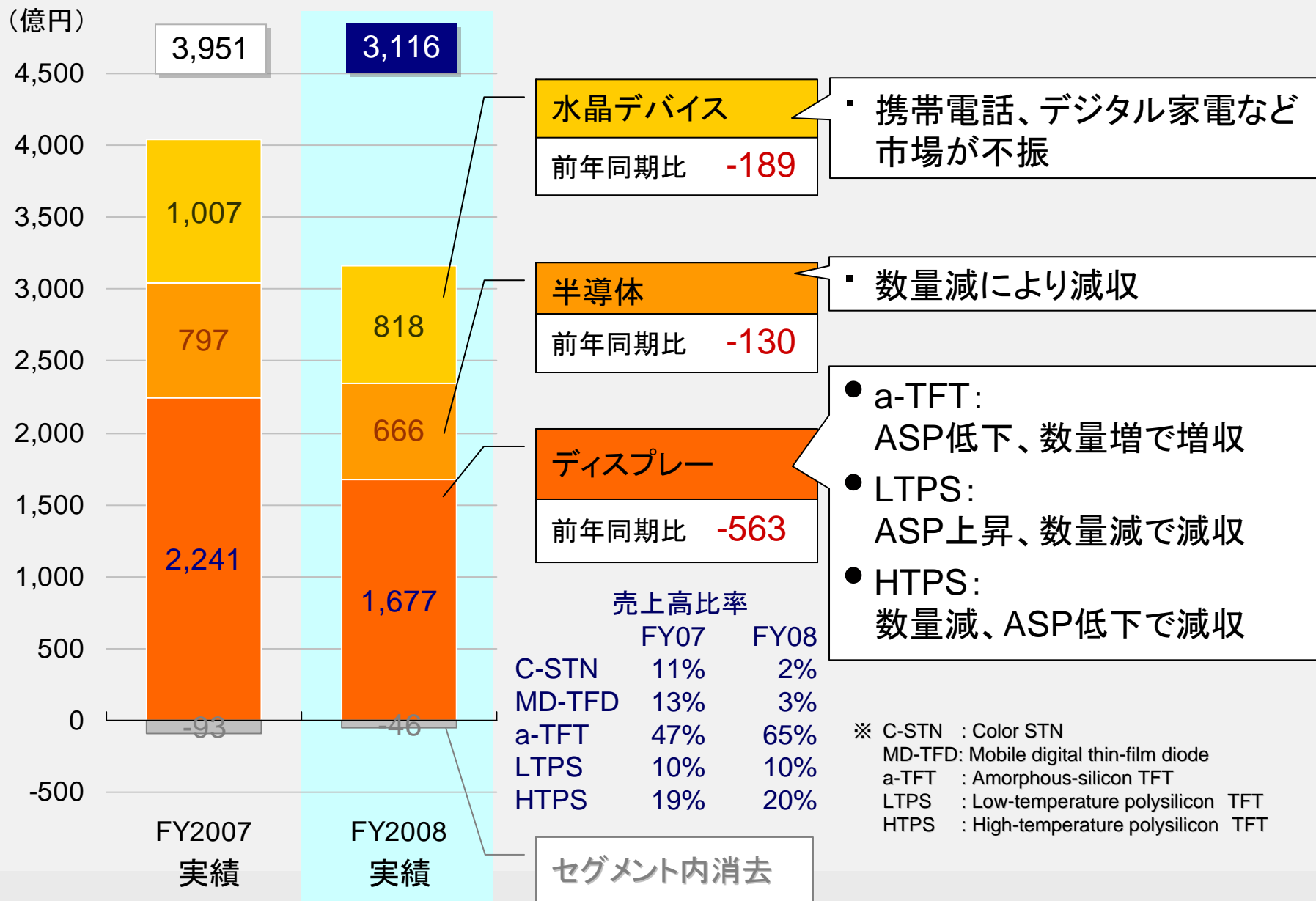
決算ハイライト(通期)▶前期比

(億円)	2007年度		2008年度				増減額 増減率	
	実績	%	前回予想 (3/11)	%	実績	%	前年 同期比	3/11 予想比
売上高	13,478	-	11,380	-	11,224	-	-2,253 -16.7%	-155 -1.4%
営業利益	575	4.3%	60	0.5%	△15	-0.1%	-591 -	-75 -
経常利益	632	4.7%	130	1.1%	53	0.5%	-579 -91.6%	-76 -59.2%
税引前利益	520	3.9%	△760	-6.7%	△895	-8.0%	-1,416 -	-135 -
当期純利益	190	1.4%	△1,000	-8.8%	△1,113	-9.9%	-1,304 -	-113 -
EPS	97.24 円		△509.26 円		△566.92 円			
換算 レート	USD	114.28 円	100.00 円		100.53 円			
	EUR	161.53 円	142.00 円		143.48 円			

売上高比較(通期)▶情報関連機器セグメント

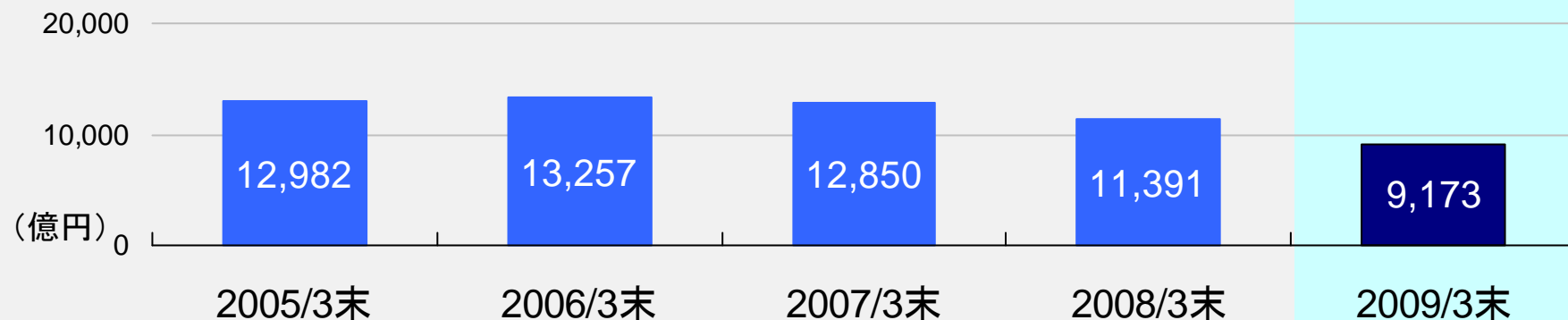


売上高比較(通期)▶電子デバイスセグメント

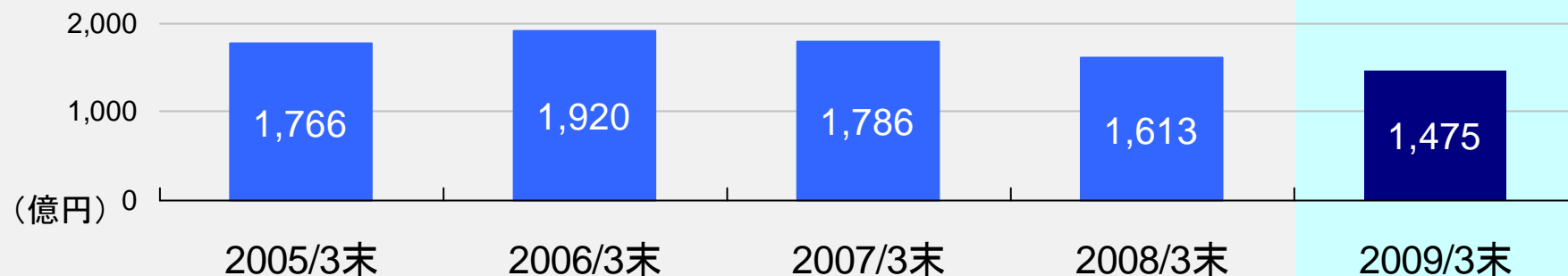


貸借対照表主要項目推移

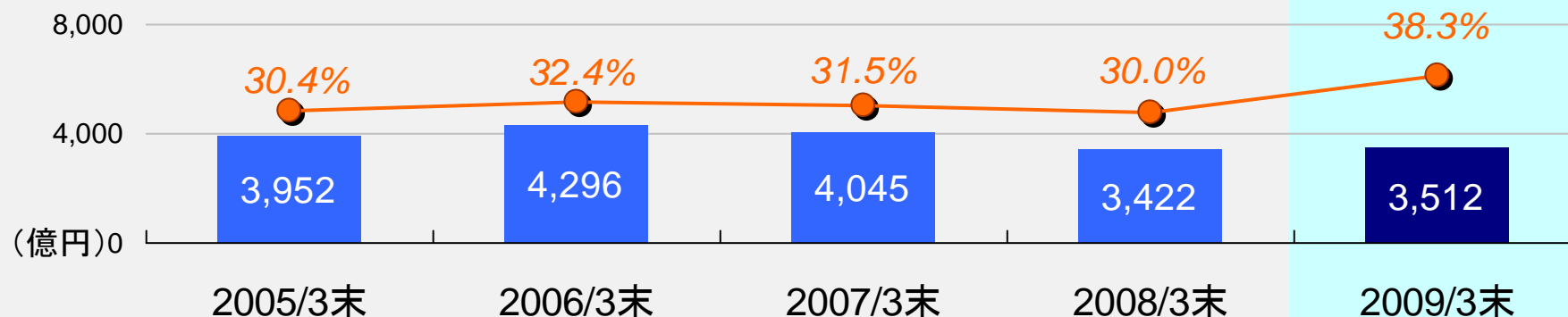
総資産



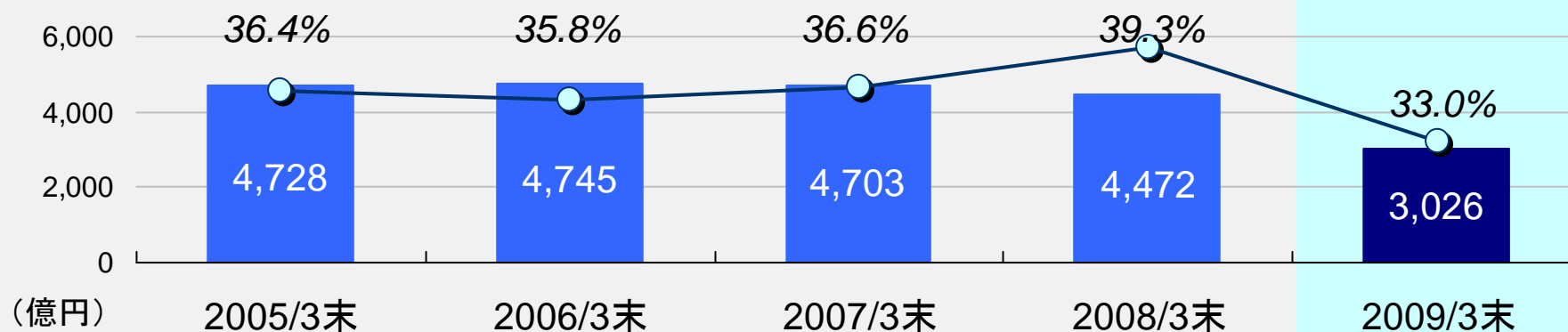
たな卸資産



有利子負債・有利子負債依存度



自己資本・自己資本比率

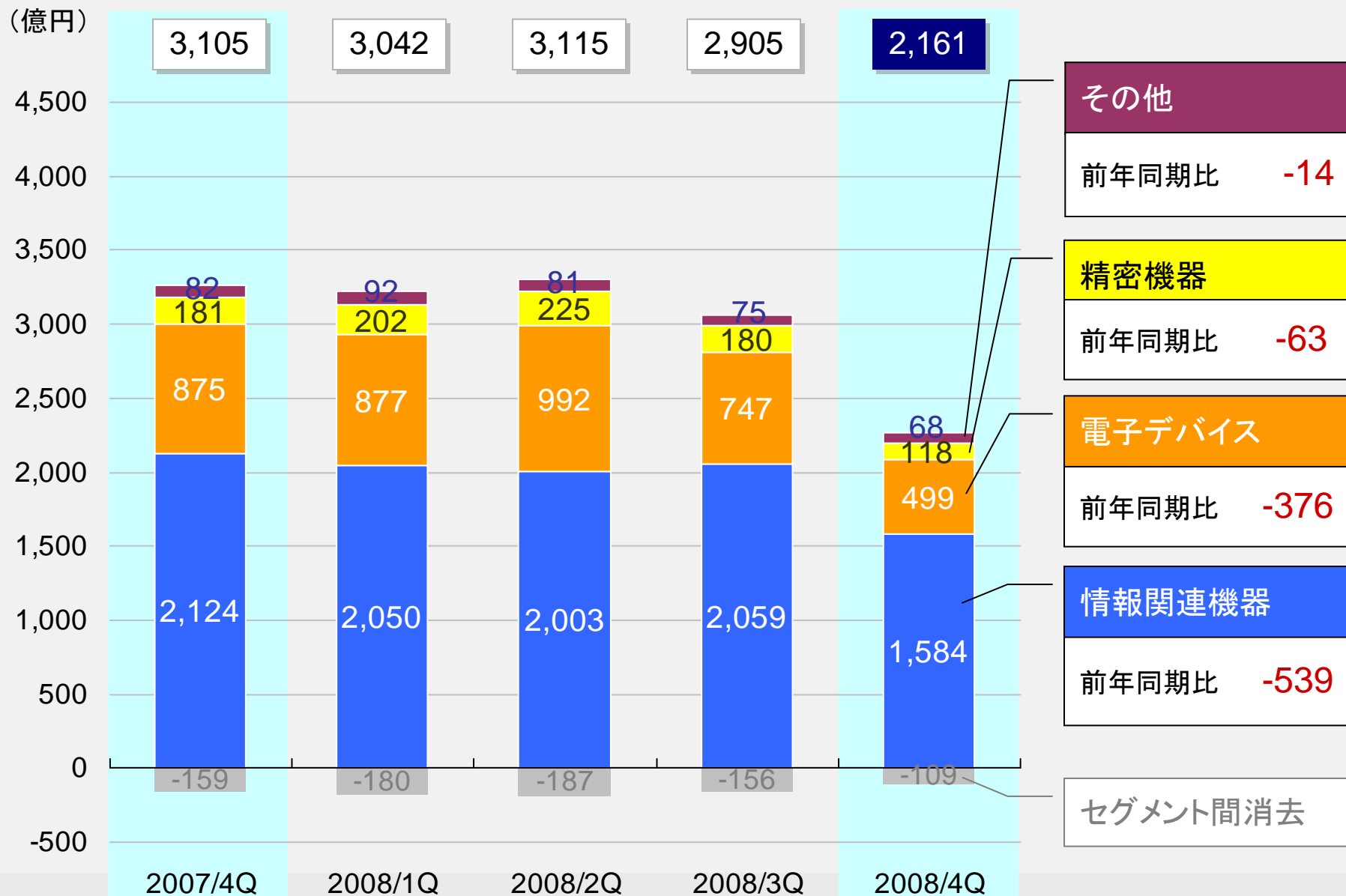


*自己資本=純資産合計-少数株主持分

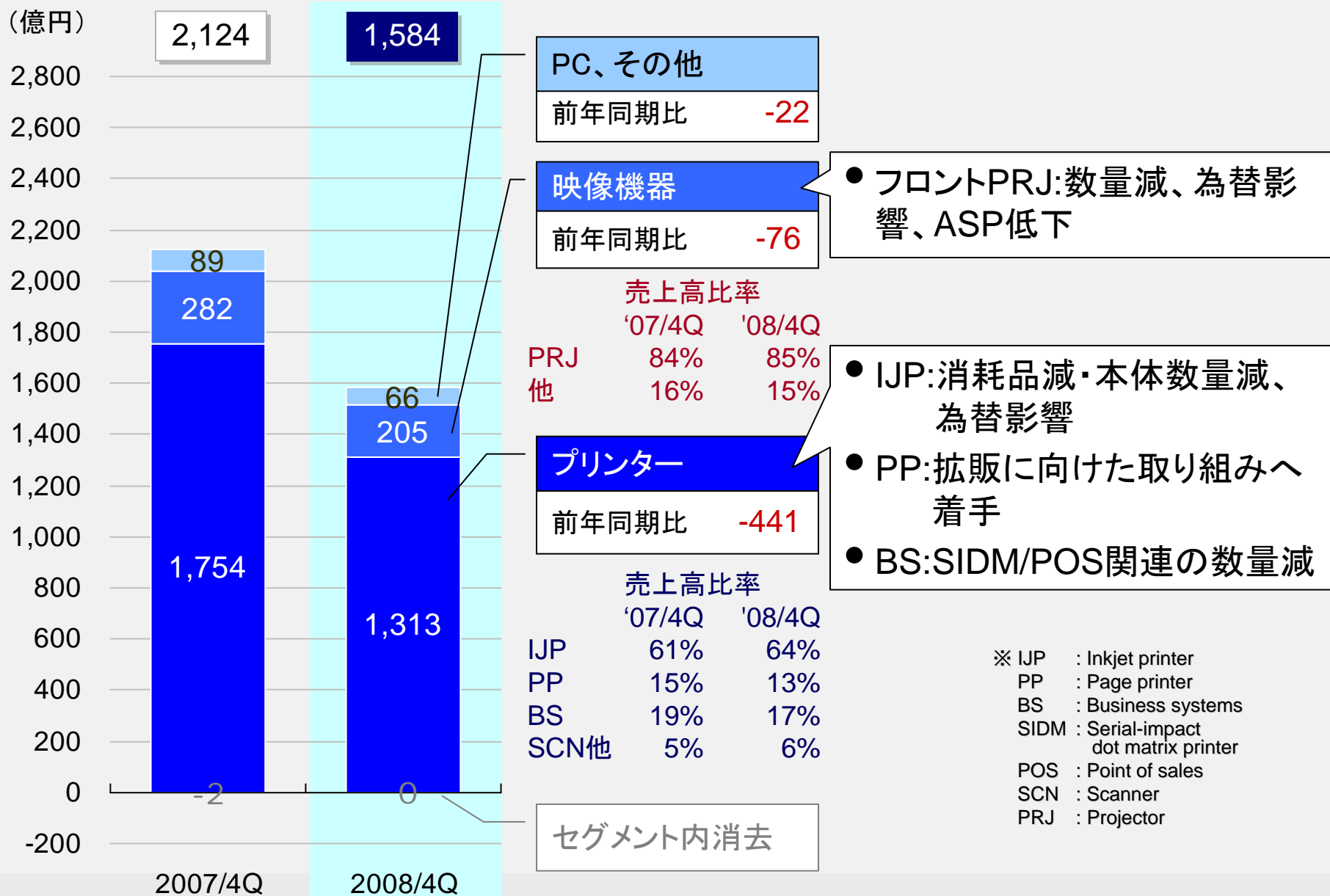
決算ハイライト(第4四半期決算) ▶ 前年同期比

(億円)		2007年度		2008年度		増減	
		4Q実績	%	4Q実績	%	増減額	増減率
売上高		3,105	-	2,161	-	-944	-30.4%
営業利益		18	0.6%	△342	-15.9%	-361	-
経常利益		29	1.0%	△322	-14.9%	-352	-
税引前利益		△27	-0.9%	△1,093	-50.6%	-1,065	-
四半期純利益		△31	-1.0%	△1,232	-57.0%	-1,200	-
換算 レート	USD	105.29円		93.61円			
	EUR	157.64円		121.81円			

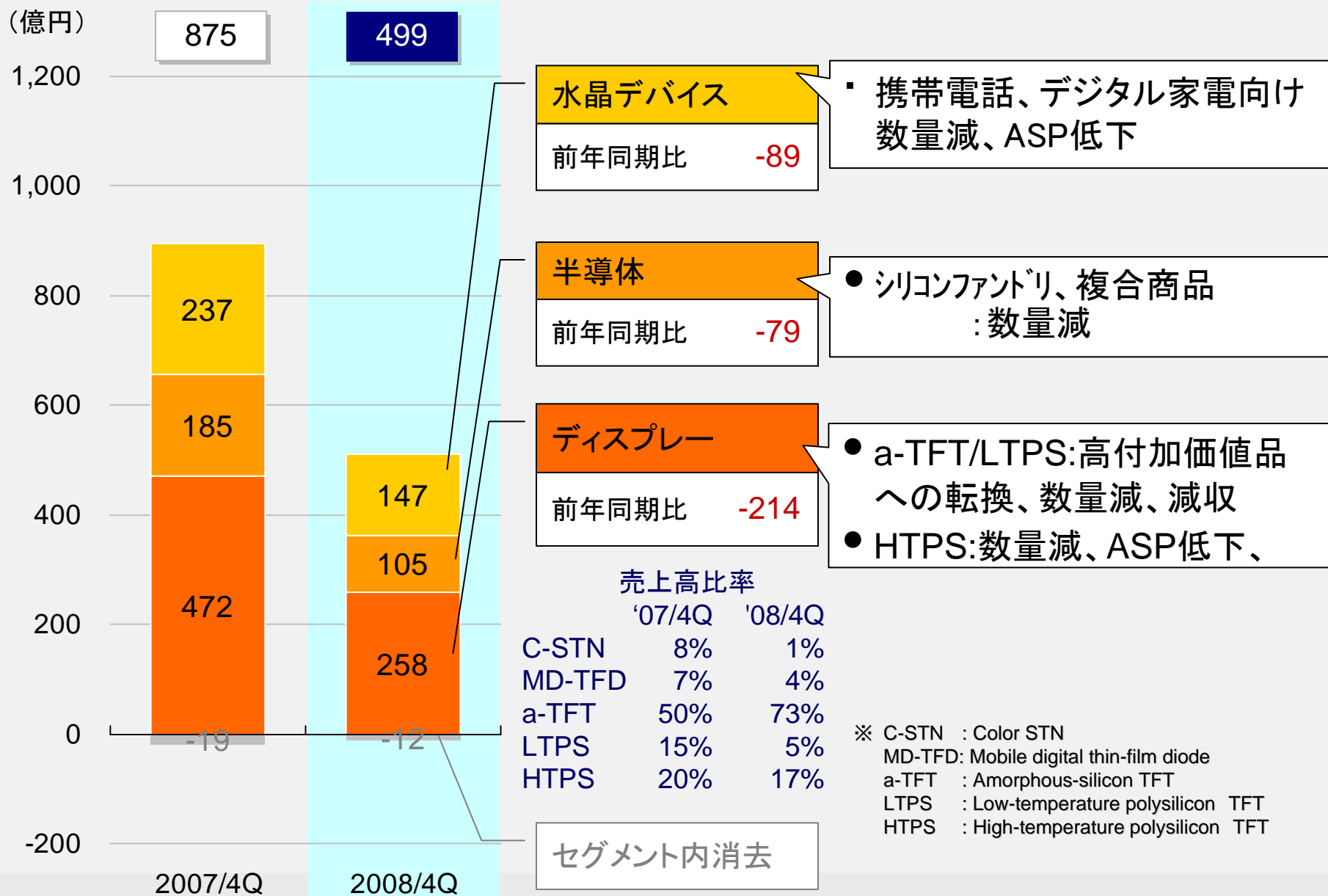
四半期売上高推移▶事業セグメント別



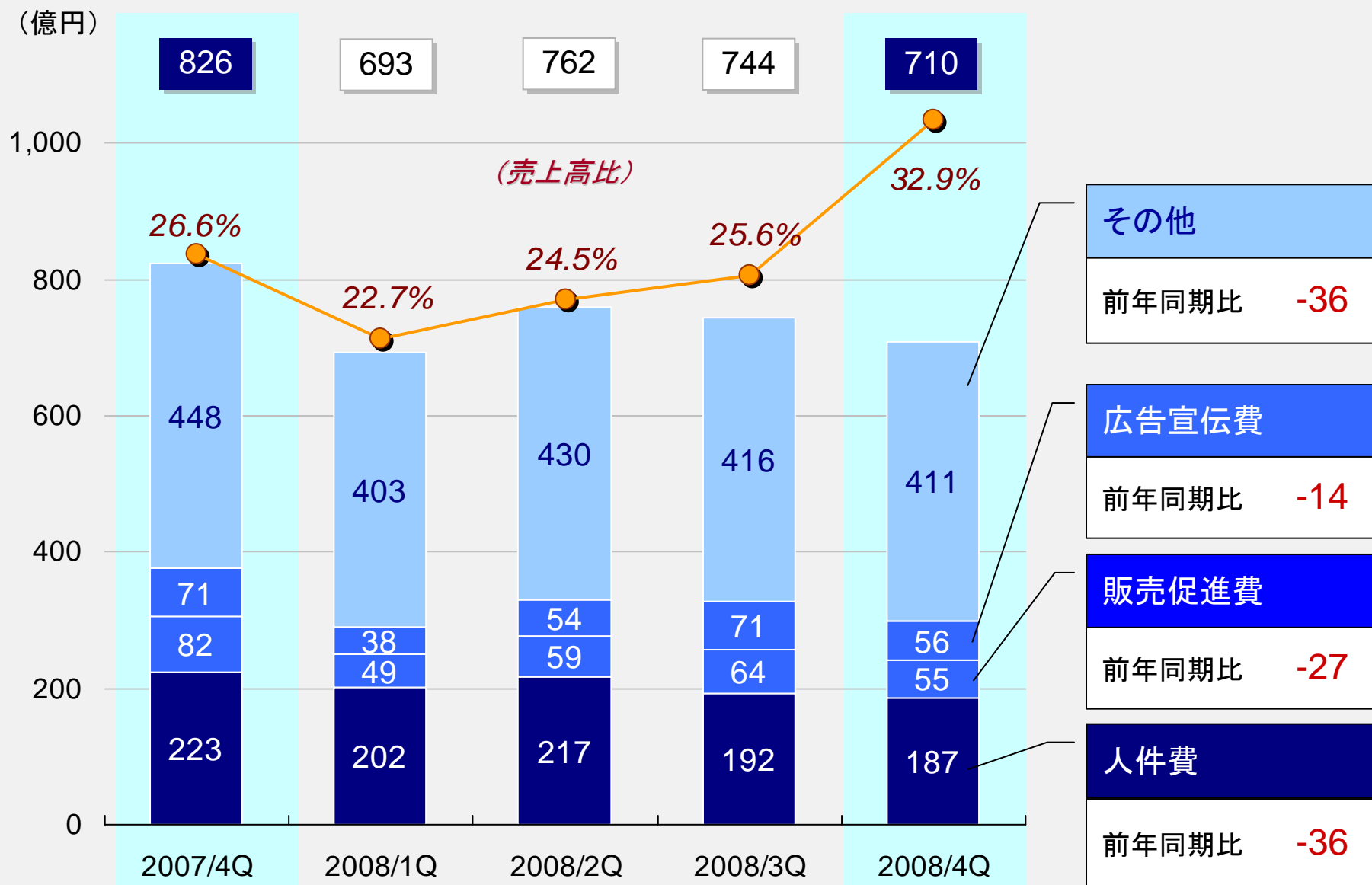
四半期売上高比較▶情報関連機器セグメント



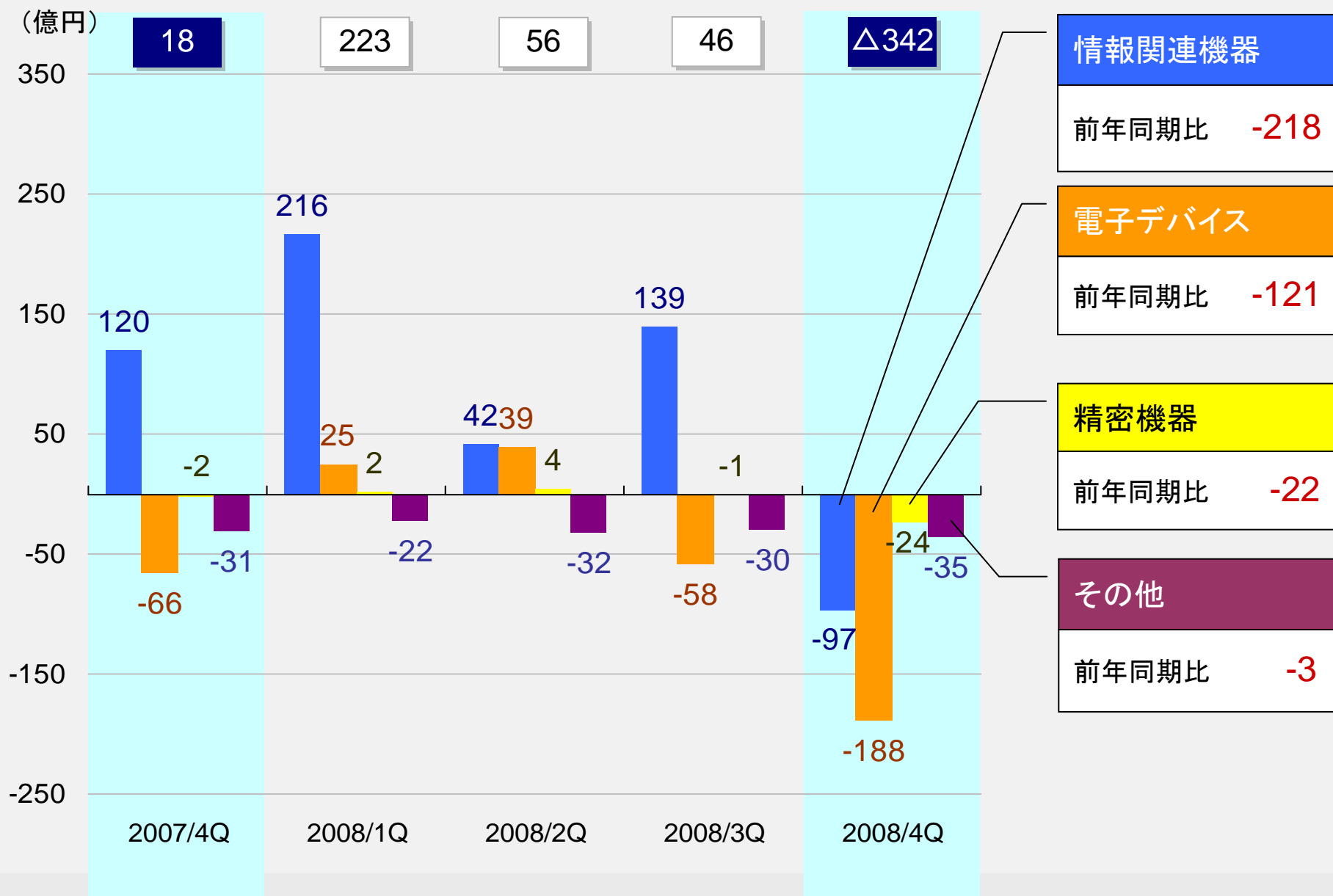
四半期売上高比較▶電子デバイスセグメント



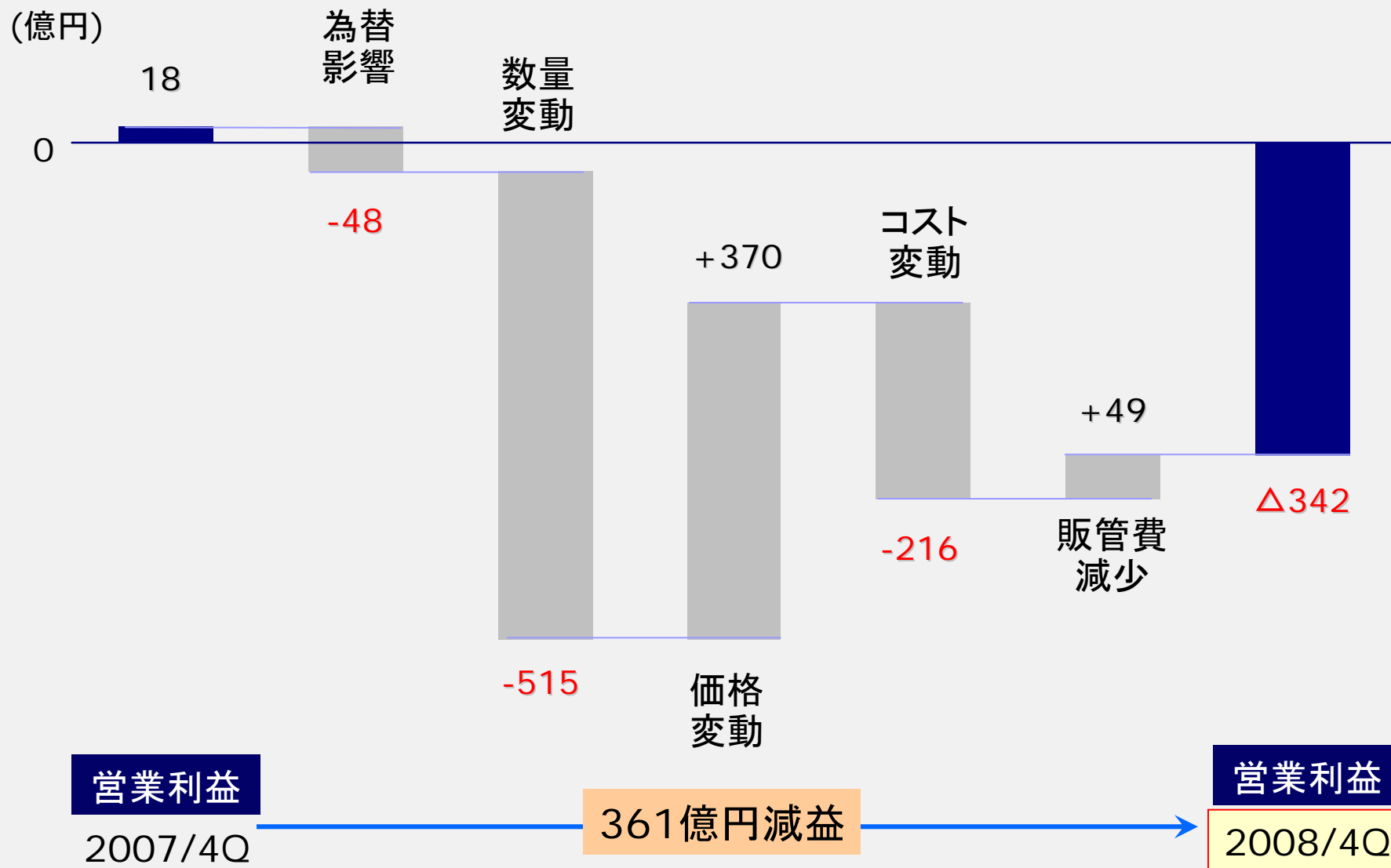
四半期販売費及び一般管理費推移



四半期営業利益推移▶事業セグメント別



營業利益增減要因分析



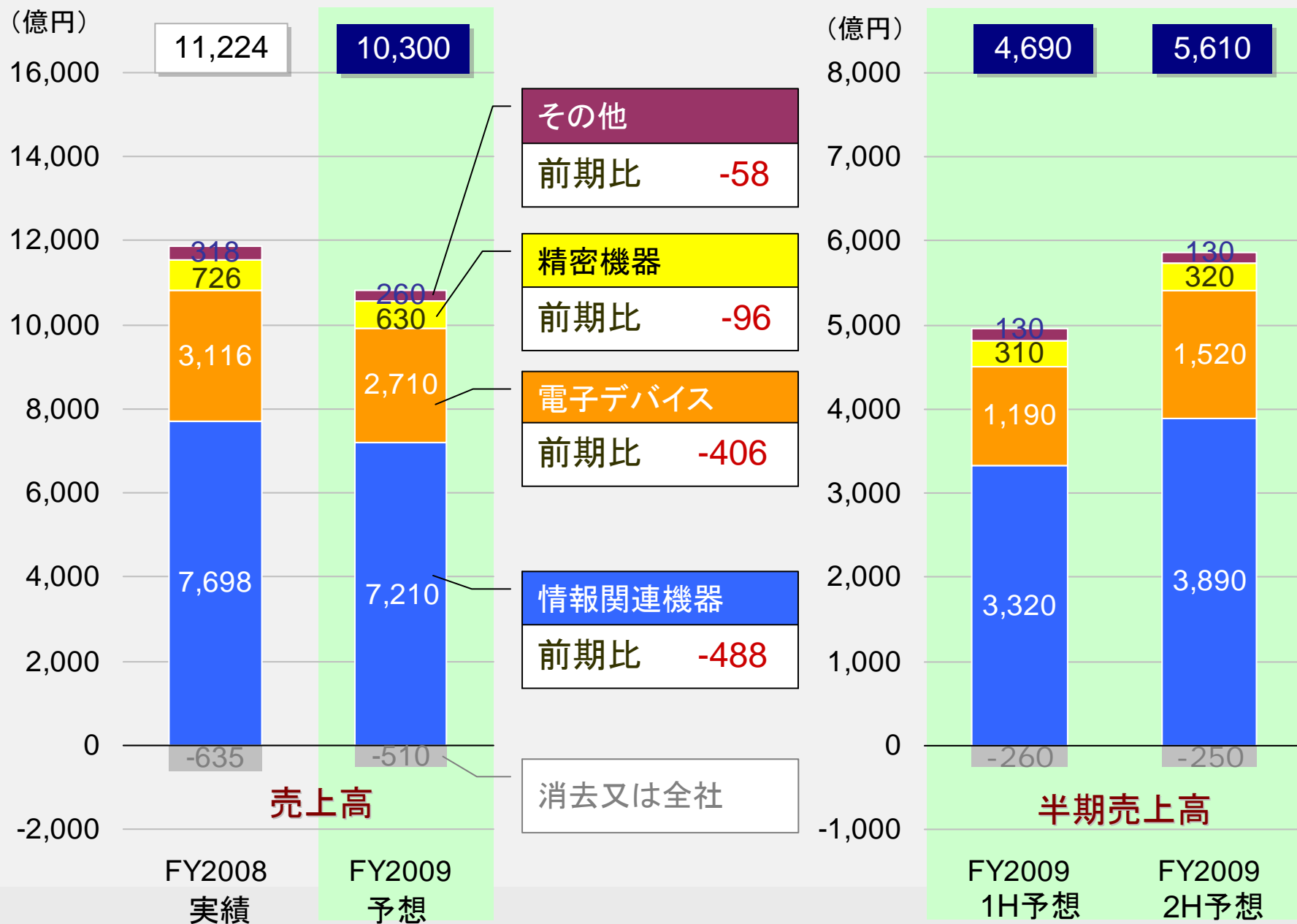
1) 2008年度 決算

2) 2009年度 業績予想

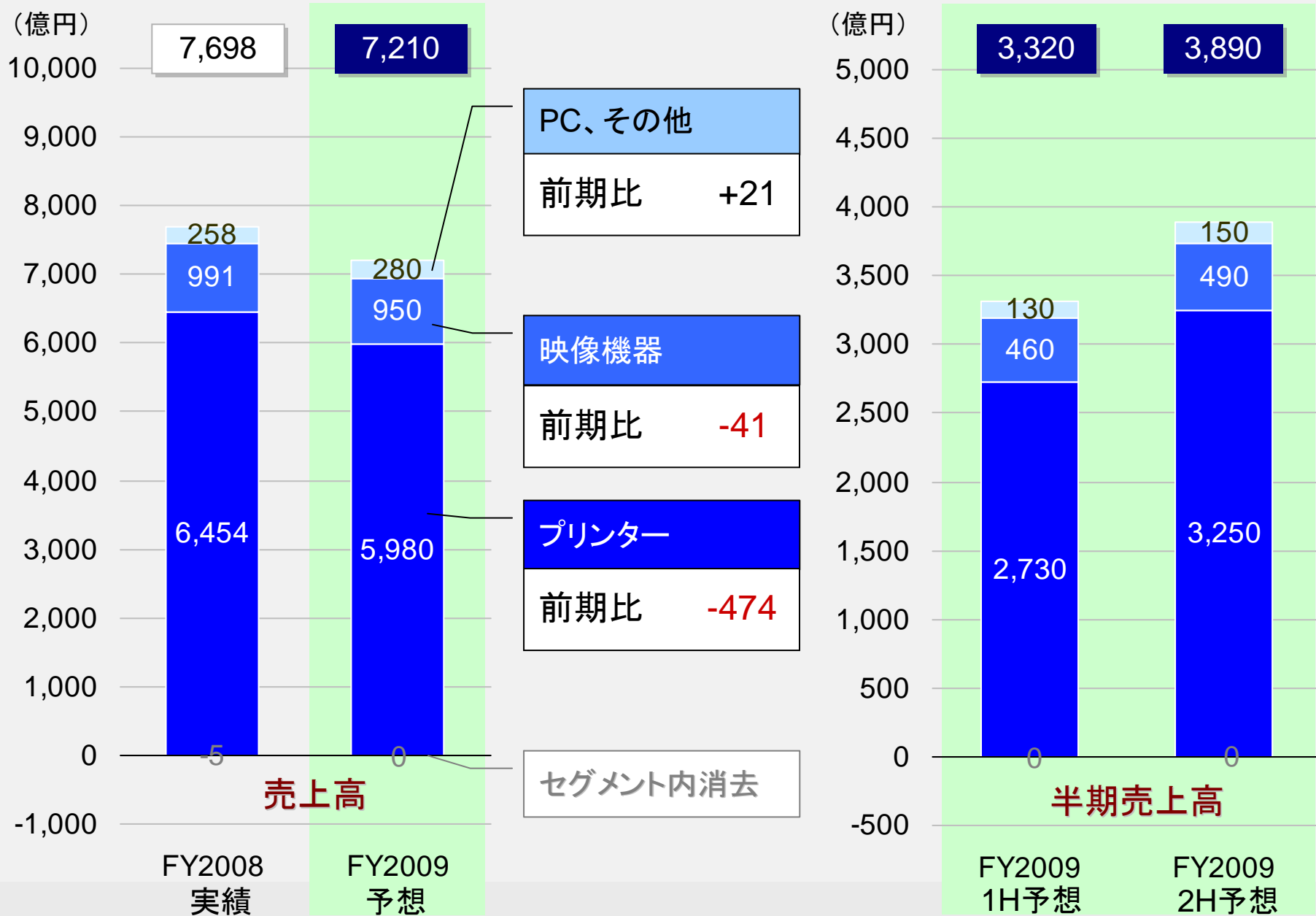
2009年度業績予想▶前期比

(億円)		2008年度		2009年度		増減	
		実績	売上高比	予想	売上高比	増減額	増減率
売上高		11,224	-	10,300	-	-924	-8.2%
営業利益		△15	-0.1%	30	0.3%	+45	-
経常利益		53	0.5%	0	0.0%	-53	-
税引前利益		△895	-8.0%	△20	-0.2%	+875	-
当期純利益		△1,113	-9.9%	△60	-0.6%	+1,053	-
EPS		△566.92 円		△30.56 円			
換算 レート	USD	100.53円		90.00円			
	EUR	143.48円		115.00円			

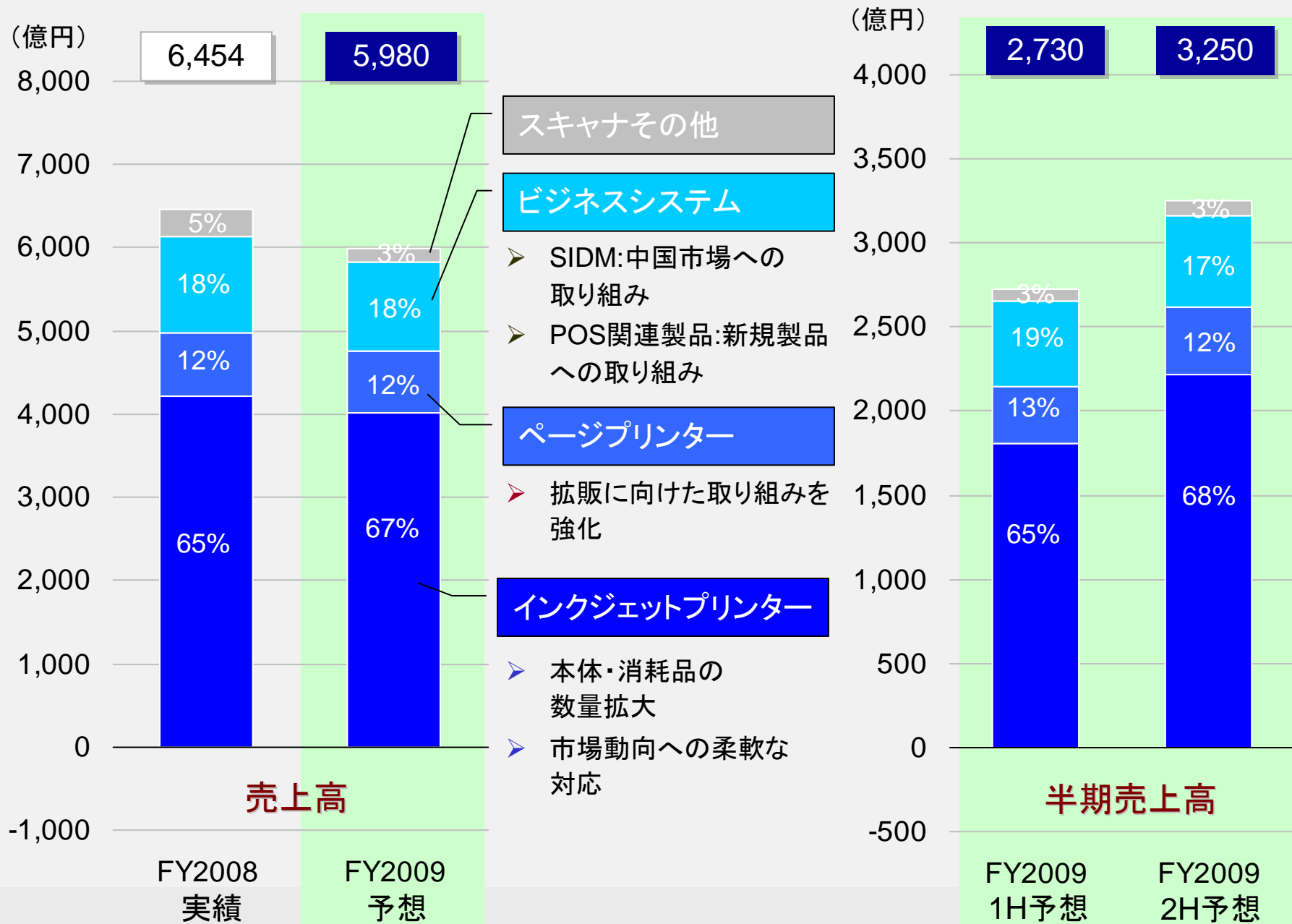
2009年度業績予想(売上高)▶事業セグメント別



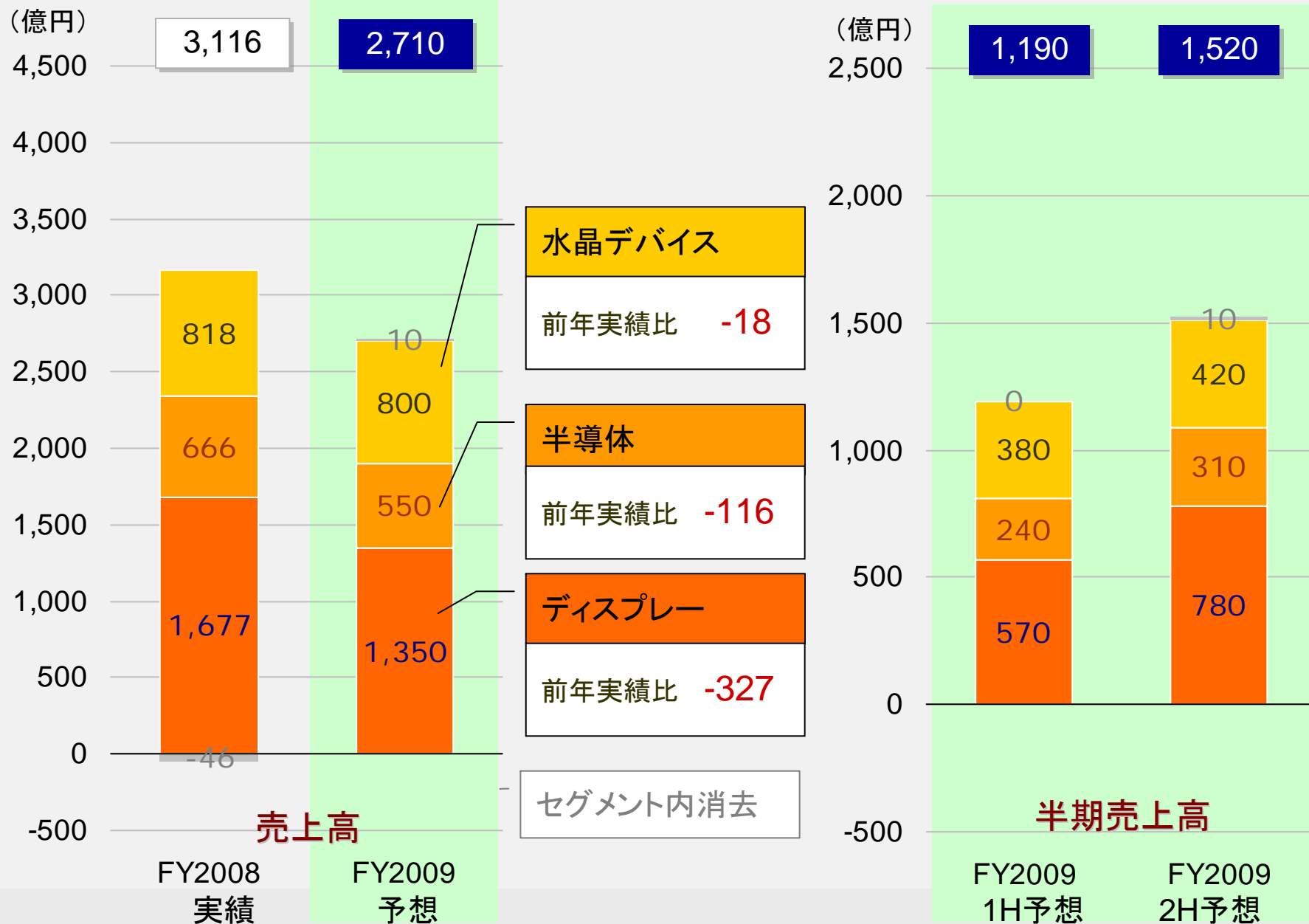
事業別売上高予想▶情報関連機器セグメント



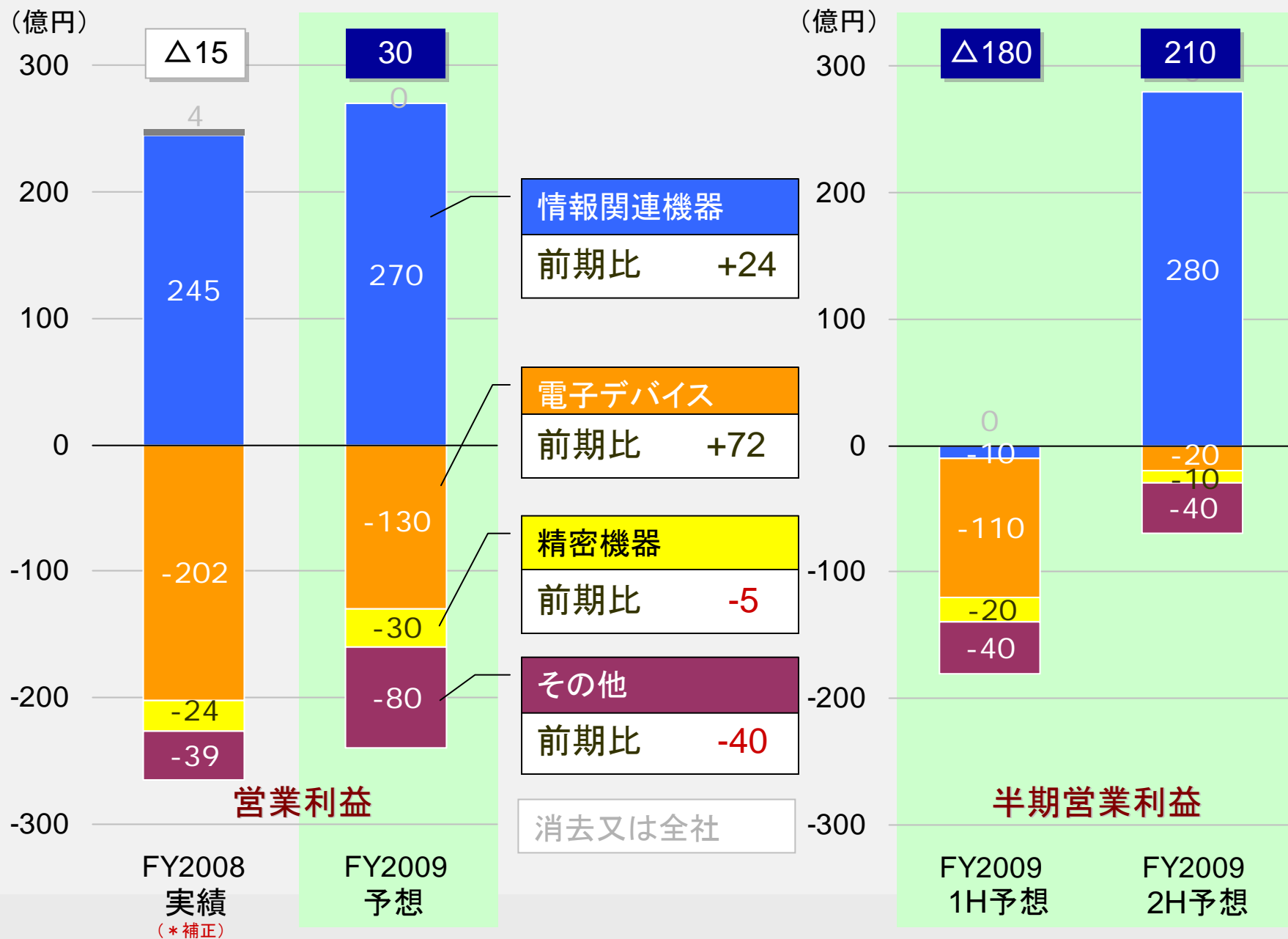
事業別売上高予想▶プリンター事業



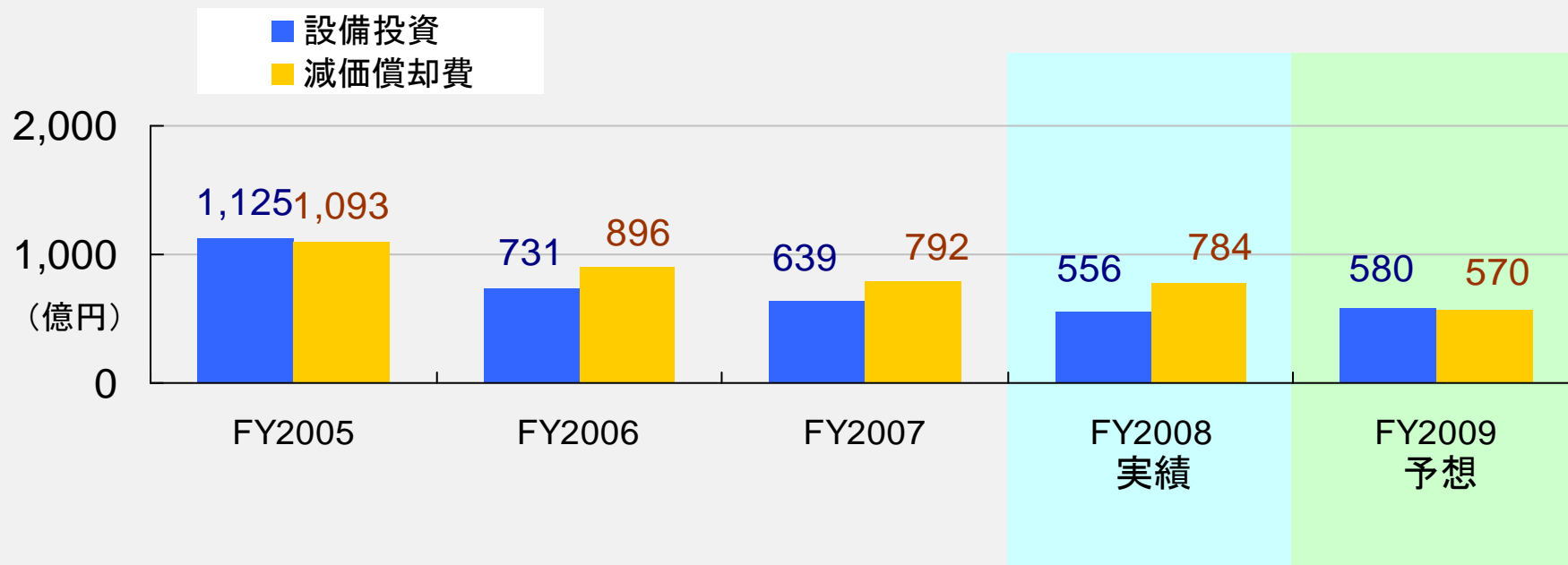
事業別売上高予想▶電子デバイスセグメント



2009年度業績予想(営業利益) ▶ 事業セグメント別



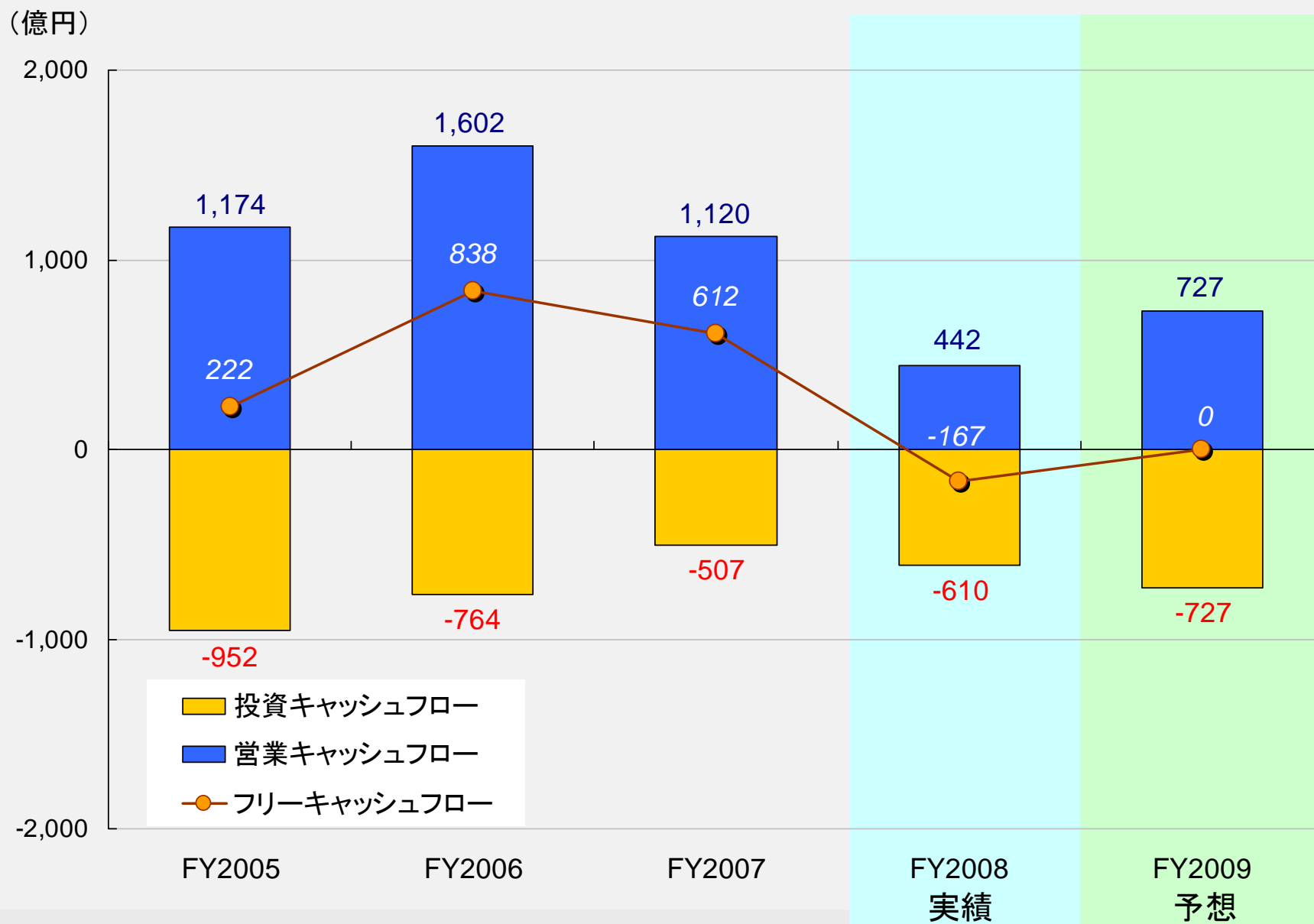
設備投資・減価償却費予想



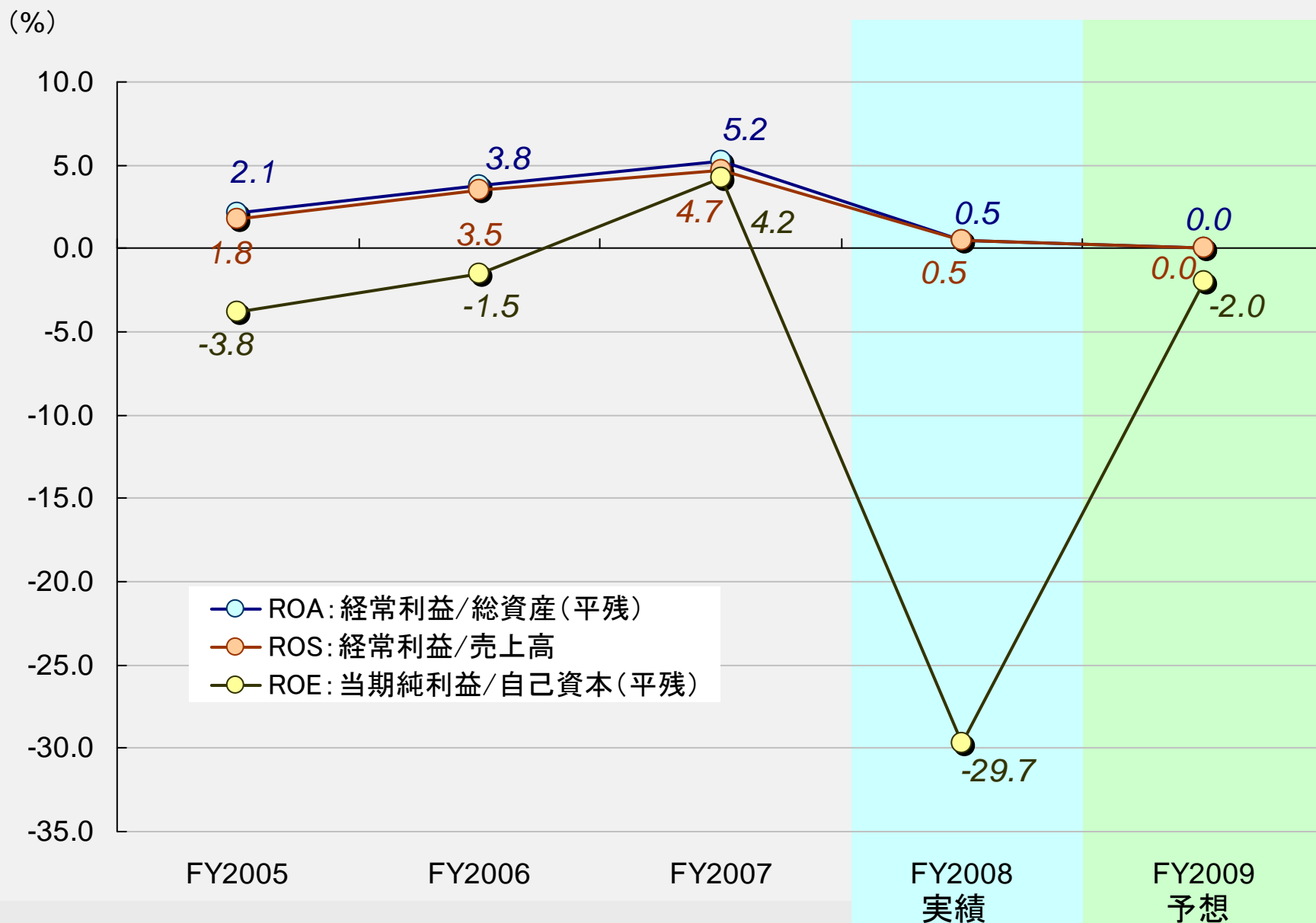
設備投資方針

- 案件を精査・厳選した上で、
中期経営計画の方針にもとづき、成長・強化領域を中心に投資

フリーキャッシュフロー予想



主な経営指標の推移



EPSON
EXCEED YOUR VISION